

地域金融機関への 高橋昌裕からのYELL

Eメール

VOL.
64

遊ぶようにAIを使う

急速に浸透するAI

AIの性能が急速に向上し、社会全体に浸透しつつあります。3月には金融庁がAIに関するディスカッションペーパーを発表しました。それを見ると、業務効率化等の社内利用（文書の要約/翻訳、社内FAQなど）や、対顧客サービスへの間接的な利用（コールセンター業務支援、対外公表文書のドラフトなど）での活用が進んできているようです。こうした領域でのAI活用は、Try & Errorはありながらも、一気に広まっていくことでしょう。

音楽を作ってみた

ただ、AIの活用を、こうした「マジメ」な領域だけにとどめては、勿体ないし、面白くはありません。こんな世の中にあって、笑顔を増やしてくれるAIも、次々と誕生&高性能化しています。

先日、AI代表格の「Chat GPT」と、音楽作成AIの「SUNO」を使って、弊社BRAVEYELLのテーマソングを作ってみました。一部だけでも構わないので、以下のリンク先/QRコードから聞いてみていただけないでしょうか。

このクオリティのものが、（初めて利用した）SUNOのユーザー登録や、使い方を調べる時間も含めて、わずか20分強でできました。

手順は簡単です。まず歌詞をChat GPTに作ってもらいました。その際、私が送った指示は、右に記載した、ごくごく簡単な8つだけです。

（出来上がった歌詞は、リンク先の説明欄に載せてあります）

<https://x.gd/AHkQ4>



Chat GPTとのやりとり

（私1）会社のテーマソングを作りたいので、歌詞を考えてください。対象となる会社のHPをこのあとリンクで示します

**** Chat GPTから簡単な質問 ****

（私2）雰囲気→爽やか。大切にしている価値観→イキイキワクワクしている人を増やしたい

**** Chat GPTから簡単な質問 ****

（私3）変革に立ち向かう勇気を応援する、というのが基本コンセプトです。主なクライアントは地方銀行です。地方銀行という言葉は含めないで構いません。氷室京介や、YOASOBIが好きです

**** Chat GPTが歌詞を作成 ****

（私4）応援する、というキーワードを入れたいです

**** Chat GPTが歌詞を一部修正 ****

（私5）会社のテーマソングなので、会社名のBRAVEYELLを入れてください

**** Chat GPTが歌詞を一部修正 ****

（私6）BRAVEYELLは、その単語だけで使いたいな。「とともに」とか、「がここにある」とかとは一緒にしないでください

**** Chat GPTが歌詞を一部修正 ****

（私7）BRAVEYELLの直前は、「変革に立ち向かう勇気を応援する」というコーポレートメッセージがいいかな

**** Chat GPTが歌詞を一部修正 ****

（私8）BRAVEYELLが3回でてきてる？2回でOKです

**** Chat GPTが歌詞を一部修正 ****

➡ この歌詞を使用

次に、曲とボーカルです。これは、SUNOの指定欄に、Chat GPTが作った歌詞を貼り付けて、曲調欄でJ-POPと指定、CREATEボタンをポンと押しただけです。すると、1分ほどで2種類作ってくれました。その後、別パターンもということで、曲調欄にRockと入れたり、Male-vocalと入れてみたりで、全部で10パターン作りました。これくらいの量であれば、課金する必要はなく、無料です。こうして作ったなかで、最も気に入ったのが、リンク先の曲です。

今回は、初の音楽作成だったので少し時間がかかりましたが、それでもわずか20分強です。

銀行でも音楽作成を活かせる

音楽作成というと、業務外の遊びと思われるかもしれませんが、本当にそうでしょうか。

たとえば、営業担当者が「HPと、これまで社長からうかがった話をもとに、御社のテーマソングを作ってみました」なんてコミュニケーションはできるかもしれません。昨今のAIブームとも相まって社長が面白がってくれたら、一緒に別バージョンを作ったりと、関係性は深まります。そんな話を、誰も持ち込んでこないでしょうから。

行内でも使い道はあります。

パッと思い浮かぶのは、中期経営計画のテーマソング作成です。部店ごとの対抗戦とし、各部店が作ったなかから、全社投票で優秀作品を選ぶ設計にします。良い作品を作るには、中計の内容理解が不可欠となるので、銀行史上初めて（失礼）、行員が自ら中計の理解に励むでしょう。

周年記念が控えているなら、周年記念のテーマ

ソング作成を部店で競わせるのもアリです。自行の歴史を知り、そのなかで何を歌詞に盛り込むか、どんな曲調を選ぶかは、部店ごとの個性がでて興味深いと思います。

役員と行員の距離を縮めたいニーズがあるならば、“らしさ溢れる”役員ごとのテーマソングを作ってはどうか。

遊ぶようにAIを使う

今回は音楽作成を題材にしましたが、他にも、イラスト作成（本原稿の作成時は、写真を「ジブリ風」イラストに変換するのが流行っています）、ロゴマーク作成、動画作成など、笑顔を増やすAIは多くあり、すごい速さで進化しています。

これらは、業務効率化に代表される「マジメ」なAI活用に取り組む検討チームの俎上に載せられることはありません。だからと言って触れずにいるのも、勿体ない話です。遊び心を持った、遊ぶようにAIを使う担当者を一人置くだけでも、見える世界は明るく変わってくるでしょう。

世の中の先進的な動きを採り入れ、それを楽しみながら活かすことで進化を遂げる、そんな地域金融機関が増えるといいなと願っています。

以上、高橋昌裕からのYELLでした。

弊社HPでもご覧いただけます

弊社ホームページでは、Vol.1からすべてのニュースレターの閲覧・PDF版のダウンロードができます。

(https://braveyell.co.jp/news_letter)

また、不定期発行のため「更新のお知らせ」をメールでお受け取りいただくことも可能です。ぜひ、ホームページよりご登録ください。

【発行・文責】

BRAVEYELL株式会社

(ブレイブエール)

代表取締役 高橋 昌裕

〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1
銀座風月堂ビル5階

takahashi@braveyell.co.jp

03 (6271) 9147

業務内容：

- ・経営コンサルティング
- ・エグゼクティブ・パートナー
- ・研修、ワークショップ、講演

代表者略歴：

- ・生命保険会社を経て、2002年 A.T. カーニーに入社
- ・2018年、独立してBRAVEYELLを設立
– 2020/4～2025/3まで、金融庁の参与も務める
- ・著書「ザ・地銀」「ゴールベース法人取引」など

